

ゆりが丘まちづくり会議

令和8年度第1回健康くらし分科会 会議概要

令和8年4月22日(水) 19:00より、ゆりが丘公民館会議室でゆりが丘まちづくり会議第1回健康くらし分科会を行いました。

会議の結果・概要は以下のとおりです

(1) 令和7年度「海の見える丘公園社会実験」の振り返りについて

- 来場者数が着実に増え評判も良く、特に子育て世代が7割程度という結果となった。
- 人口減少や高齢化対策として、公園の魅力発信し、若い世代を呼び込むツールとして、公園を活用することが重要である。
- 今後は市民がイベントを主催しやすいよう、恒久的なルール作りを考えていきたい。
- 多くの人に周知できるように広報も工夫したい。

(2) 令和8年度の社会実験について

- 次回の開催は、令和8年10月31日(土)を予定しており、展望テラスのお披露目式と併せて実施する予定である。
- 昨年に引き続き、尚絅学院大学の学生と連携して実施すべきではないか。学生に公園の活用方法を考えてもらい、その成果をイベントで発表してもらったらよいのではないかと考えている。
- 公園内の施設に観光名所となるようなシンボルを設けるのはどうか(鐘など)。

(3) 海の見える丘公園展望テラスの完成に伴う駐車場利用時間について

- 展望テラスを設置することにより、地域の魅力が増えることについて好意的に捉えている。
- 夜間の駐車場利用時間を拡大すると、治安の悪化が懸念される。
- まずは試験的に駐車場の施設時間を変更するなど、利用者の混乱を招かないよう取り組んでいくべきである。

(3) 今後のまちづくり会議について

- 会議メンバーが少ないので、今後参加者を増やしていく必要がある。
 - 公園活用やまちづくりを進めるにあたっては、大学、福祉関係者など、多様な主体が関わることを望ましい。
 - 参加者を増やすにあたり、会議の活動内容をまとめた分かりやすい説明資料や周知の為にチラシが必要である。
-